

大型バスの室内TVモニターカバーの改善対策について

平成 24年7月26日

改善対策届出番号422

平成24年7月26日、UDトラックス株式会社に車両を供給している三菱ふそうトラック・バス株式会社が下記の改善対策を国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 大型バスにおいて、車両中央部の天井に設置されたテレビモニターカバーの固定方法が不適切なため、走行中の振動が加わると、テレビモニターカバーが脱落するおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、車両中央部のテレビモニターカバーを保持しているロックファスナークリップ穴の塗装を除去し、クリップ側のロックファスナーを新品に交換して接着剤で取付金具に固定します。

3. 対象車両

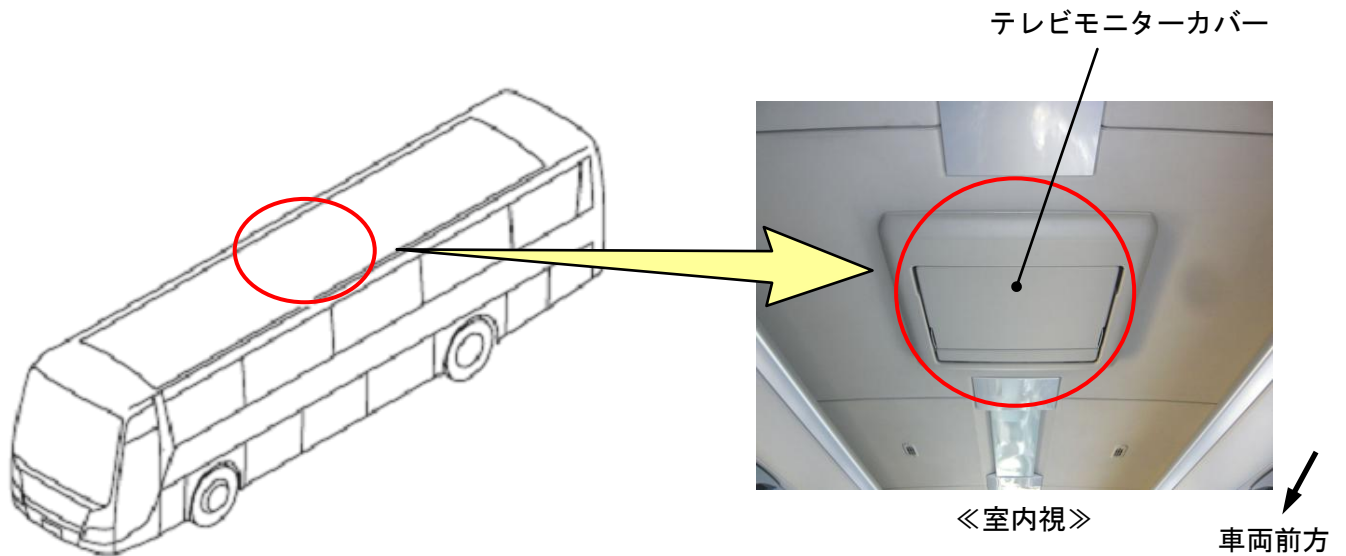
- 三菱ふそうトラック・バス株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している大型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
BKG-AS96JP	AS96JP-20001～AS96JP-20011 平成19年9月19日～平成20年3月14日	5
計1型式	製作期間の全体の範囲 平成19年9月19日～平成20年3月14日	合計5台

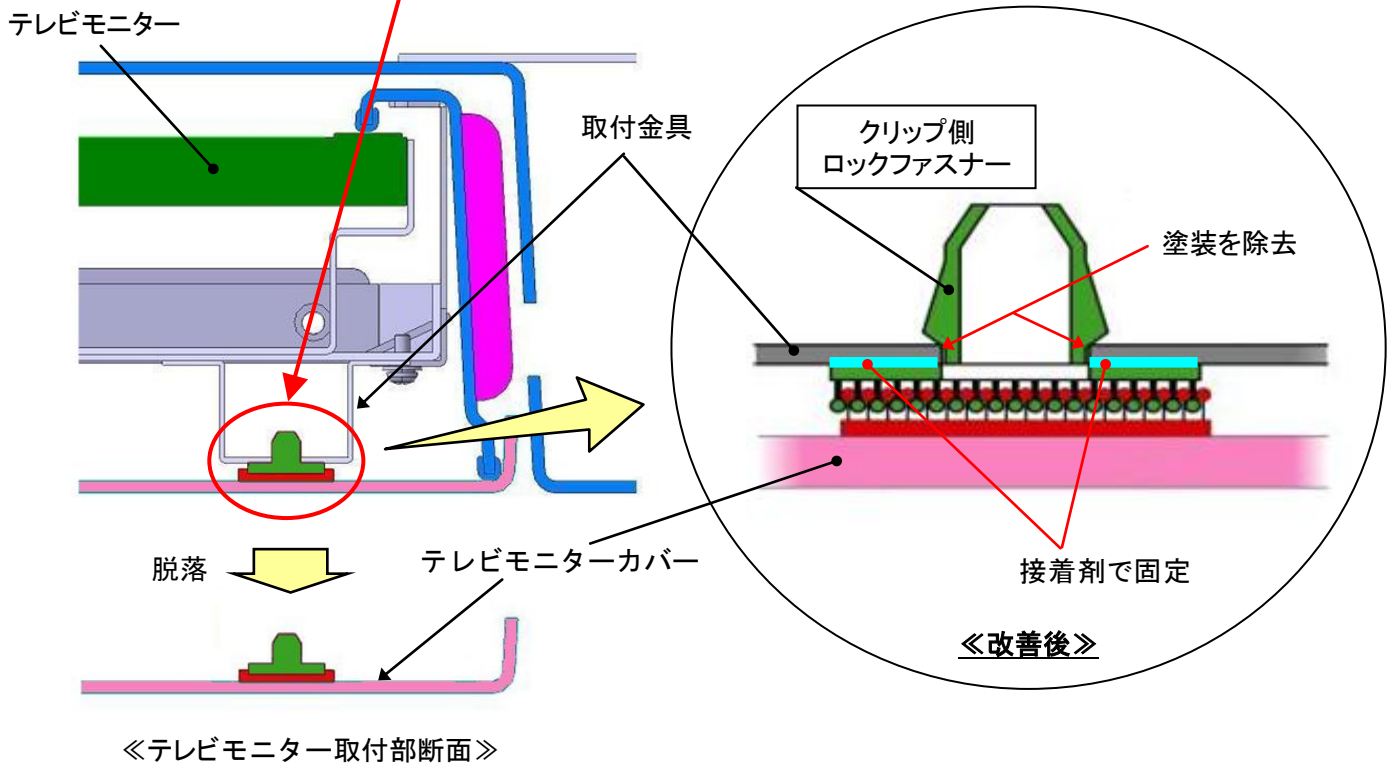
<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

改善箇所説明図



不具合発生箇所（全5箇所）



大型バスにおいて、車両中央部の天井に設置されたテレビモニターカバーの固定方法が不適切なため、走行中の振動が加わると、テレビモニターカバーが脱落するおそれがある。

改善の内容

全車両、車両中央部のテレビモニターカバーを保持しているロックファスナークリップ穴の塗装を除去し、クリップ側のロックファスナーを新品に交換して接着剤で取付金具に固定する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB125」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。